

五十嵐小学校区 コミ協だより

第4号

砂丘

発行 五十嵐小学校区コミュニティ協議会

発行人 小林 勇

編集 事務局

新潟市西区上新栄町 4-5-68

Tel. 025-260-6600

e-mail : ikarashi-komikyou-ji@onyx.ocn.ne.jp

夜間パトロール実施



あんしん・あんぜん
のまちをめざします。
防犯パトロール 五十嵐コミ協

平成21年8月4日(火)

五十嵐小学校区コミ協、安心安全部会の声かけにより多数の自治会と五十嵐交番・NPO 法人 消防記念新潟保存会青パト隊の協力を得て行われました。

3班に分かれ、五十嵐浜・寺尾中央公園・コンビニ・自治会等を午後8:00より2時間程かけてパトロールしました。



五十嵐コミ協は このような活動をしています。



就任あいさつ

この度、第4回総会において会長に推挙され、就任いたしました小林です。よろしくお願いいたします。

会員の皆様方には、日頃コミュニティ協議会活動に特段のご協力とご支援を頂き厚くお礼を申し上げます。

ご承知のように新潟市は、平成19年4月に政令指定都市に移行しました。地域のことは自ら行動する分権型政令市を更に強固で確かなものにするため、自治基本条例も制定された。また、行政区

五十嵐小学校区コミュニティ協議会
会長 小林 勇

毎に基本条例に裏打ちされた、市民の参画と協働による自治協議会を設置し、それらの原点として各自治会があり、学校区単位の地域としてコミュニティ協議会がある形で促進が図られてきた。地域には地域特有の歴史・文化・伝統・習慣等があり、変革は一日でなるものではないが、地域内のバランスを考慮し、地域の特性を生かした均衡のある快適な街づくりに参加したいと考えています。

会員の皆様方の積極的な参画を希望して、挨拶とします。

第4回五十嵐コミ協総会が開かれました。



平成21年度より5部会体制で スタートいたしました。

安心安全部会

- 各自治会の自主防災組織の結成を進める活動を行う。
- 災害時要援護者の把握と連絡、救出、救護について検討し、各自治会が取り組める活動を行う。
- 各自治会で行う防犯パトロールの支援。
- 防犯研修の実施。
- 振り込め詐欺の防止啓発指導を行う。

福祉活動部会

- 昨年度検討を進めて作成した「いきいき西区支え合いプラン」に基づきコミ協計画実施にあたる。
- 高齢者の居場所づくりについて検討を進める。
- 地域の安全マップの作成に取り組む。
- 健康、福祉に関する講習会の自治会開催の協力体制をしく。



まず、平成20年度の活動をふりかえってみましょう。

福祉活動部会

- 認知症の原因・予防について
- 家庭看護法講習会
- ふれあい給食活動
- ふれあい懇談会



交通安全部会

- 交通安全立哨
- 小学生対象自転車講習会実施
- 交通安全協会 五十嵐支部と五十嵐東支部統合

生活環境部会

- 除雪問題の窓口を設けたことを自治会に通知
- 市環境部廃棄物対策課、区政策企画課とゴミステーションの勉強会

防犯部会

- 防犯パトロール計画の実施(2自治会)
- 振り込め詐欺ローラー作戦
- 防犯パトロールの帽子、ジャンパー購入

青少年健全育成部会

- 防犯部会と連携して「地域防犯パトロール」実施
- いからしフレンドスクールにて「クリスマスお楽しみ映画会」開催

防火・防災部会

- 図上防災訓練実施

文化・スポーツ部会

- コスボ側と自治会での利用について協議中



人づくり部会

- 地域内のスポーツの活性化を目指してコスボ側と解放等について協議を進める。
- 小学生の居場所づくりについて福祉部会と共同で検討を進める。
- 小学校の各種活動について地域として協力者の発掘に努力する。

平成21年度 役員体制が決まりました。 よろしくお願いいたします。

【三役】
会長 小林 勇
副会長 小林 秀司
副会長 下田 忠雄
副会長 寺山 和雄
副会長 羽下 典男
事務局長 阿部 秀男

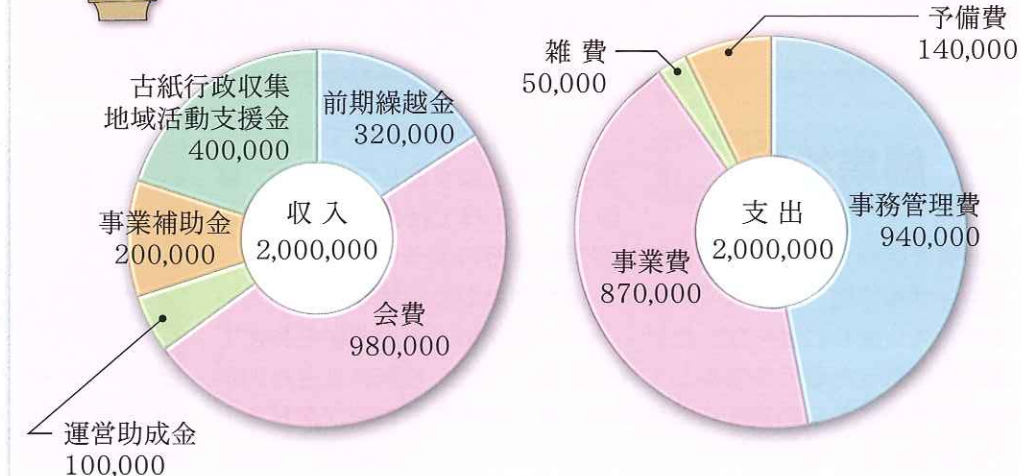
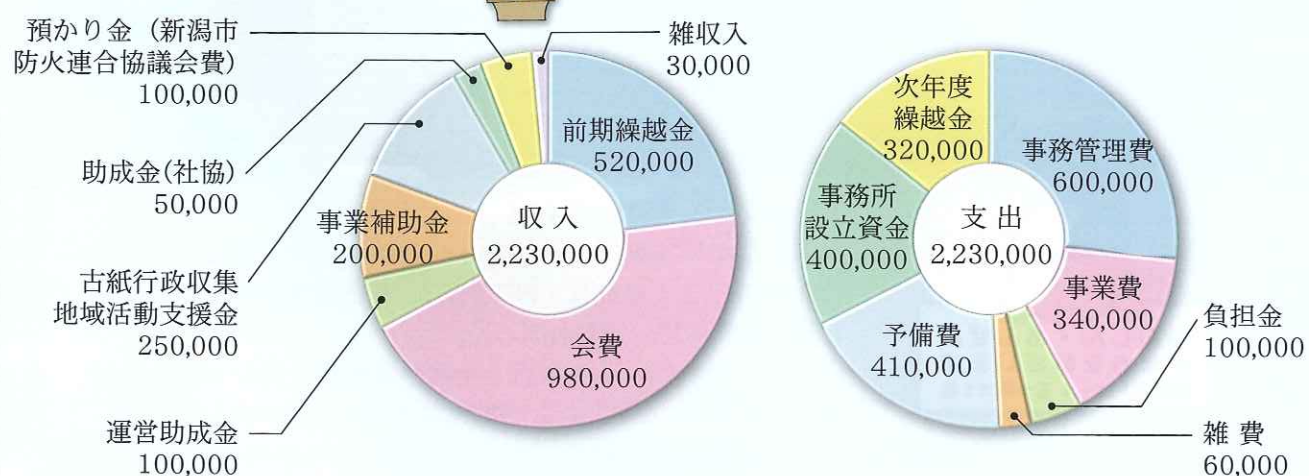
【理事】
理事 各自治会長(21名)

【部会長】
安心安全部会長 西田 勝正
福祉部会長 池野 一男
交通安全部会長 福田 実
人づくり部会長 松瀬 義元
街づくり部会長 寺山 和雄
監事 佐藤 貞男
成田 丈夫
会計 秋山 優子



平成21年度予算の予算は、つぎのとおりです。

平成20年度決算は、つぎのとおりです。



トピックス



交通災害の撲滅を目指して！

交通安全部会長 福田 実

五十嵐小学校区コミュニティ協議会には交通安全部会(部会長 福田 実)があり、部会を構成する組織には、新潟西交通安全協会五十嵐支部(会長 福田 実)と五十嵐校区交通安全推進協議会(会長 小林 勇)がある。

これらの組織の目的に大きな違いはなく、いずれも交通災害の撲滅を目指している。

いって挙げれば、組織の管轄と誕生過程の違いであろう。安全協会は自動車等の運転免許行政を

適正に管理するために造られた任意団体が主体であり、推進協議会は地域内の各種団体が行う交通関係事業の調整役として、市の指導により設けられた組織だということである。

コミ協の交通安全部会は、当該校区内でもっとも身近で、かつ、共通性のあるものの典型であるがゆえに、機能性を考慮したものに育成すべきだと認識している。

人は動き、移動し・活動する、しかも文明の利器(乗り物等)を最大に活用して生きている。

そこには当然ルールがあり、時代とともに変遷している。昨今の交通法規の改正頻度にはついていけない。いずれにせよ事故を起こさず・事故にあわないように願っています。

自治会の紹介 寺尾西新町自治会



少子高齢化が進む・・・！？

自治会長 横山 久

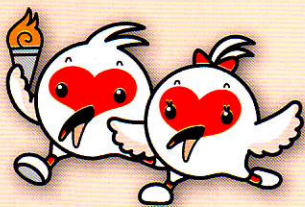
わが自治会の構成は、約200世帯で470人程度の人口で、五十嵐コミュニティ協議会の中では丁度中間に位置する規模であります。この地域ではどこでもそうですが、わが自治会も少子高齢化が進み、65歳以上が3割に達しようとしています。(2006年の全国統計は20.3%)14歳以下も1割を切る程に減少しています。(全国統計では13.7%)

公共財産は先人の苦勞のおかげで、南新町自治会

と共有ですが自前の自治会館と借地ではありますが公園愛護に属する1箇所の公園を管理しています。

主な自治会活動は、会員相互の親睦のために温泉地への日帰り旅行や、児童の育成活動として、夏と年度末のお楽しみ会、お年寄りに対しては、敬老行事や区の社協の資源を活用し、昼食会を兼ねた学習会などを行っています。また民生委員と連携し、独居老人を対象とした訪問友愛活動も行っています。今後の問題点は、少子高齢化が急速に進む中で活力のある街づくりのために自治会の役割はどうあるべきか、あるいは、会員の地域や自治会に対する関心や問題意識をどのように高めていくかが課題であります。

トキめき新潟国体



～花いっぱい運動～ 協力

トキメキ国体開催に伴う会場付近の花いっぱい運動協力今秋に本県で国体が開催されますが当コミ協内のコスポにおいて成年女子バスケットボールが10月2日～4日に行われます。全国より来られる選手、関係者に地震の時お世話になったお礼と歓迎の意味を込めて周辺道路に花を飾って迎える運動が行われます。当コミ協もコスポ周辺道路にプランター200個を配置して花を飾る事業に参加する事にしました。周辺自治会(寺尾上町、五十嵐一の丁、清心町、東五十嵐)の多大の御協力を得て花の植え込み、水やり等の管理を担当します。

編集後記

昨年とは打って変って涼しかった夏が過ぎようとしています。裏のアカシア林では鈴虫がもう秋だよと鳴き始めました。新聞、テレビでは連日のように“新型インフルエンザ本格化”と伝えています。何かがおかしい地球が泣いています。久し振りに暑くなった日の一日涼を求めて海岸清掃を終えてきれいになった砂浜を散歩してきました。どこから流れてきたのか波打ちぎわにヤシの実ならぬ魚網の一部と思われるロープが打ち上げられていました。

(事務局 阿部)

